

2014年(平成26年)12月1日

まちづくり新聞

神納東地域

第13号

特集 2014年を振り返る

協議会では今年も「笑顔があふれる集落・地域」を目指して、様々な取り組みを行ってまいりました。地域全体での取り組みや各集落での取り組みについて、今号と次号で紹介いたします。



4/15 H26年度通常総会

平成26年度総会を開催し、今年度の事業計画及び予算(案)など提出した4議案すべてが承認され、今年度の活動がスタートしました。今年度選出された役員の方は次のとおりです。

会長：八藤後 敬一さん(上助淵) 監事：内山 秋善さん(志田平)
副会長：天井 貞夫さん(七湊) 天井 丈さん(七湊)

4月 上助淵 グラウンドゴルフ用具を整備

上助淵集落では、グラウンドゴルフ用具を整備して、地域の茶の間や集落行事に活用しました。グラウンドゴルフは、だれでも気軽に取り組めるということで好評です。健康づくりと交流が図られ、新たな楽しみができました。



4/27 花いっぱいプロジェクト草取り作業

一昨年、花いっぱいプロジェクトで神納東小学校にシバザクラとマツバギクを植えました。草取りをボランティアで呼びかけ、約80の方に参加していただきました。ピンクと白の花がきれいに咲いている様子が見られました。今後も花いっぱいの地域を目指しましょう。

6/21 神林地区敬老会

毎年恒例の神林地区の敬老会が神林総合体育館で開催されました。神納東地域からは80の方が参加され、演芸や旧友との再会を楽しんでいました。協議会から出席された敬老者へお祝いの品を贈呈しました。集落の皆さまには運営にあたり、大変お世話になりました。ありがとうございました。



8月 里本庄に自作本格ピザ窯完成

春からPTA役員の方々を中心に、本格ピザ窯の作成を行ってきた里本庄集落。8月お盆前にめでたく完成しました。窯の屋根部分の丸みを出すところやえんとつ部分が苦勞したそうです。ピザ窯は子ども会や集落行事で活用され、熱々の焼きたてピザが大好評です。



8/13 納涼盆踊り大会（山屋、上助淵）

お盆の13日、山屋集落と上助淵集落では恒例の盆踊り大会が開催されました。帰省客を含む大勢の方でにぎわう中、一生懸命練習した子供たちが盆唄の笛を披露しました。会場では踊りの輪が広がり、お盆の1日を楽しみました。（写真左：山屋集落、写真右：上助淵集落）



8/31 下助淵伝承芸能 剣舞・獅子舞奉納

下助淵集落では、剣舞と獅子舞を昭和55年に復活させ、毎年8月31日に神明神社へ奉納しています。舞を披露するのは小中学生で、お盆前から毎晩練習に励みました。伝統文化の継承とともに、子どもたちの健やかな成長が図られています。当日は大勢の観客が見守る中、立派に披露されました。

8/31、9/1 山屋竹灯籠祭

山屋集落では、秋神楽にあわせて神社参道を自作の竹灯籠で彩る、竹灯籠祭を昨年からは開催しています。竹灯籠を上から見ると笑顔に見えるように加工して、「笑顔でつなぐ集落」をイメージしました。夕方からのライトアップに合わせ、大勢の方が神社に参拝に訪れ、素敵な情景に感動されていました。



10/4 津波避難道整備ボランティア

昨年度に続き、神納東小学校の津波避難道として使われている山元遺跡山道をボランティアにより整備を行いました。山道の落葉掻きや刈払いをして、安全に上り下りできるように整備していただきました。10月29日には小学校で山道を使って避難訓練が行われました。（写真左：整備の様子、写真右：小学校の避難訓練の様子）



〈編集後記〉

第13号では主に上半期の活動を紹介しました。取材で集落へおじゃますると、皆さんの一生懸命な姿や年代を超えて共に取り組む様子、集落全体のパワー・笑顔がとても印象的でした。これからも、より一層当地域のまちづくりを皆さんといっしょに進めてまいります。

次号ではふれあい運動会、ピアノコンサート、志田平・七湊の集落事業の様子をお届けする予定です。

神納東地域担当：佐藤

ご意見・ご感想・お問い合わせ

■ 村上市神林支所

地域振興課自治振興室

■ 電話・告知端末

0254-66-6122

■ 自治振興室メール

k.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp